

生徒会スローガン

「共に歩もう 花咲く未来へ」

<設定理由>

- ・皆で互いに支え合っていき、協力しながらよりよい学校にしたいから。
- ・自分自身の夢へと活かすためにまずは自分の才能を咲かせていき、いろいろな事を経験しながら、未来に向かって頑張ってもらいたいから。
- ・東日本大震災によって大きな被害を受けた今だからこそ、被災していない私たちが互いに協力し合って共に歩いていく事が大切だと思ったから。

<スローガンにこめられた思いや願い>

- ・このスローガンによって生徒の団結を深めながら、人と人との繋がりの大切さを考えてもらいたい。
- ・生徒一人一人が自分の夢に向かっていくためにどうしたらいいのか積極的に考えて行動する力を身につけてほしい。
- ・東日本大震災によって被災された地域の方々に、今から自分達に何が出来るのかを真剣になって考え、"共に歩む"学校になってほしい。

<スローガン実現のための方針>

- ・生徒一人一人が思っている意見に耳を傾けていきたい。そのために、学級討議、代議員会などを通して意見を出しやすい環境をつくる。
- ・この瀬野川東中学校の伝統ある学校行事やボランティア活動を生徒全員で団結し、協力して行う。
- ・生徒を代表する代議員会や、執行部の中でこのスローガンにあった活動を考え実行していく。

平成23年度 生徒会執行部の活動方針

1、生徒会スローガンについて

2、生徒会活動について

生徒一人ひとりの意見をちゃんと聞き、みんなが毎日をより楽しく過ごしていけるような生徒会をつくる。
月1回は代議員会を開き、各クラス、各学年の意見を聞く場を設け、その意見が反映されるように努める。
執行部会や、執行部トレセンで、執行部のそれぞれの意見を交換しあい、常に良い学校づくりをしていく。
広島の中学生として、国際平和に貢献できる活動を積極的に行う。

3、福祉活動・ボランティア活動について

日頃お世話になっている地域の方々への感謝の思いを込めて、敬老会や瀬野川清掃などのボランティア活動を行う。
校内でのボランティア活動にも積極的に参加する。
災害などで困っている国の人たちや自然保護のために、募金活動を行う。
「東日本大震災」への、年間を通しての支援活動を積極的に行う。

4、学校生活について

執行部・代議員が中心となって、定期的にあいさつ運動・服装点検・募金活動を行う。
あいさつ運動では、執行部から積極的にあいさつをして、みんなで大きな声であいさつができるようにする。
服装点検では、まず執行部・代議員から服装を見直し、みんなのお手本となるようにする。そして、回数を重ねていくごとに違反者の数が減るように、声かけをしていく。
募金活動では、生徒に呼びかけをして、1人でも多くの人に募金をしてもらえるように努める。
点検結果を表にまとめて貼り出すことで、みんなの意識を高めて、結果が良くなるようにする。

5、学校行事について

体育祭、文化祭などの大きな行事で、全員が協力し合い、達成感が得られるものにしていく。
「みんなでジャンプ」や「ラジオ体操第2」などの伝統を大切に、実践をしていく中で、さらに良くなるように工夫をする。
全クラスで取り組んでいくなかで、お互いに刺激しあいながら取り組み、団結力を身につけていく。
行事の取り組みの中で、先輩から後輩に伝統を引き継いでいく。

平成23年度 学年代議員会の活動方針

	1学年代議員会	2学年代議員会	3学年代議員会
学習について	自主学習ノートを使って学習のとりくみを行う。復習の習慣をつけるために自主学点検を行う。	自主学習ノートなどを使って、毎日授業の復習をする習慣がつくように自主学点検を行う。	自分の目標(進路)を実現させるために、進んで自主学習に積極的に取り組む。
学校生活について	時間を意識してベル着が定着できるように、ベル着点検を行う。提出物を早く出せるよう意識し、呼びかけをする。服装を整える。	授業などの提出物を出す習慣をつけられるよう、呼びかけをする。ベル着点検を積極的に行い、時間への意識を高める。	ベル着を意識する。受験生なので、服装の乱れのないようにし、校外で恥のないようにする。
行事について	中学校生活で初めての行事が多いので、全員で取り組めるよう協力できるよう代議員会を中心にがんばる。野外活動では行動目標を達成できるようがんばる。	体育祭や文化祭などの大きな行事に一人一人が積極的に参加し、達成感や満足感が得られるように頑張る。修学旅行では常に先を見すえた行動を心掛け、時間を守り、楽しい思い出を作る。	中学校生活最後の行事ばかりなので、全員が積極的に取り組めるようにする。縦割りでは常に下級生をリードしていく。
その他	全ての活動に積極的に参加する学年を目指す。	後輩ができることの責任感を持つ。自分の意見をしっかり言える学年にする。	下級生の見本となるようにする。ボランティア活動に積極的に参加する。